

出願について

早い学校では、12月1日より私立高校等の願書受付が始まります。ネット環境が進んできたこととコロナ渦の影響でネット出願が増えてきました。学校によって、出願方法・受験料・提出書類・延納手続きの方法・出願期間が異なるので、三者面談で受験することが決まった学校について、よく事前に確かめておきましょう。例として『ネット出願』、『郵送出願』、『高校の窓口出願』等があります。そのどれなのかきちんと確認しましょう。

願書は、ミスが許されません。受験資格を失ってしまったり、合格が取り消しになってしまったりする可能性があるため、事前の準備は責任をもって行いましょう。願書（志願理由書等）は、丁寧にペン書きをし、最後に朱肉で押印します。最近は押印の必要がなく、保護者直筆も増えています。その場合、勝手に記入せず、保護者の方に書いてもらってください。万が一失敗してしまった場合は、修正ペンなどは使用しないで担任に相談しましょう。

・Web出願

ネット上で出願する。

調査書・推薦書等は、『郵送』なのか『窓口受付』なのか確認

***Web上で出願したら終わりではない。受験料の振込を忘れない。**

・郵送出願

『願書』・『調査書・推薦書等』・『受験料納付書を添付』を消印期間内に郵送する。

・窓口受付出願

『願書』・『調査書・推薦書等』・『受験料（納付書）』を期間内に高校へ行って提出する。

調査書について

『調査書』についてはほとんどの学校が「公立高校と同じ調査書でよい」とされていますが、いくつかの学校では、独自の調査書を使用するところがあります。その場合は独自の調査書を『調査書作成願』と一緒に担任の先生に必ず渡して下さい。

『調査書』は、2学期までの成績や出欠等が記載されます。三者面談で確認した『成績及び諸活動等の記録通知書』に2学期までの成績や出欠等を記載したものを12月24日に渡します。不備がないと確認してから高校向けの調査書を発行します。したがって、調査書を渡せるのは12月27日以降になります。自分の出願予定を確認し、受け取る日時を事前に担任の先生に伝えておきましょう。

公立高校の願書は学校で配布しますので、準備する必要はありません。

公立高校の願書は2月の中旬に学校で書き方も指導していく予定です。

※今後担任の先生と進路の書類について、いろいろやりとりがあると思います。必ずクリアファイル等に入れて提出をお願いします。また、書類を折ったりせず、字は丁寧に記入するようにしてください。提出期限は必ず守りましょう。